

2018年11月21日

報道関係各位

一般社団法人日本能率協会

ビジネスパーソンの“今”をデータで読み解く
第9回「ビジネスパーソン1000人調査」【理想のチーム編】

魅力を感じるのは「助け合う」チーム
助け合いやコミュニケーションがチームへの満足度を高める要因に
チームリーダーは感謝・ねぎらいの声かけで、チームの雰囲気づくりを

一般社団法人日本能率協会（JMA、会長：中村正己）は、2013年より全国のビジネスパーソン1000人に対し、職場や仕事に対する考えについて意識調査を行っています。この調査は、働く人びとに焦点を当て、その時々々の旬の話題をデータで紹介するシリーズです。

今回は「チーム*の雰囲気」が働く人の満足度やモチベーションにどう影響しているか、その意識を聞きました。（*本アンケートでは、所属するもっとも身近な部署の単位（課・グループ）と定義、以下同様）

トピックス

1. 現在の職場のチームの雰囲気、「満足」は半数強。50代、非正規職員では、過半数が満足せず。満足の理由は、「困ったときの助け合い」「創意工夫」「情報共有や学びあい」ができているから。一方、満足していない理由は、「フェアな評価」「困ったときの助け合い」「本音を話す」がなされていないから。
2. 魅力を感じるチームは「困ったときに助け合える」「メンバー同士の仲が良い」「コミュニケーションが活発」。チームの雰囲気に満足している人は、良好な人間関係を魅力と感じる傾向が強い。
3. チームに満足している人はリーダーの雰囲気づくりを高く評価する一方、満足していない人はリーダーへの評価が低い傾向に。チームリーダーが職場の雰囲気への満足度に影響か。
4. 上司から言われて嫌だと思ふ一言、1位「使えないな」、2位「そんなこともできないのか?」、3位「余計なことをするな」。一方、やる気ができる一言は、1位「ありがとう」、2位「よくやった」、3位「頑張ってるね」。感謝とねぎらいの声かけがモチベーションアップに。

※調査概要、結果の詳細は次ページ以降をご覧ください。

【本件に関するお問い合わせ】

一般社団法人日本能率協会 経営企画センター 広報室（担当：斎藤）

〒105-8522 東京都港区芝公園 3-1-22

TEL：03-3434-8620 または 080-3201-4599 / Email：jmapr@jma.or.jp

調査概要

調査名称	第9回「ビジネスパーソン1000人調査」【理想のチーム編】		
調査期間	2018年9月28日～2018年10月9日		
調査対象	(株)日本能率協会総合研究所「JMAR リサーチモニター」のうち、全国の20歳～69歳までの正規・非正規雇用の就業者(企業や団体に働く正社員、役員、経営者、契約・嘱託社員、派遣社員。ただしパート・アルバイト、医師・弁護士などの専門職業、自由業を除く)		
調査方法	インターネット調査	回答数	1,000人
属性	性別：男性 559人、女性 441人 年代：20代 156人、30代 236人、40代 239人、50代 212人、60代 157人 雇用形態：男性(正規 447人、非正規 112人) 女性(正規 191人、非正規 250人) 勤務先従業員数：5,000人以上 158人、1,000～5,000人未満 167人、300～1,000人未満 157人、100～300人未満 174人、100人未満 344人		

※回答は%表記とし、小数点第2位を四捨五入

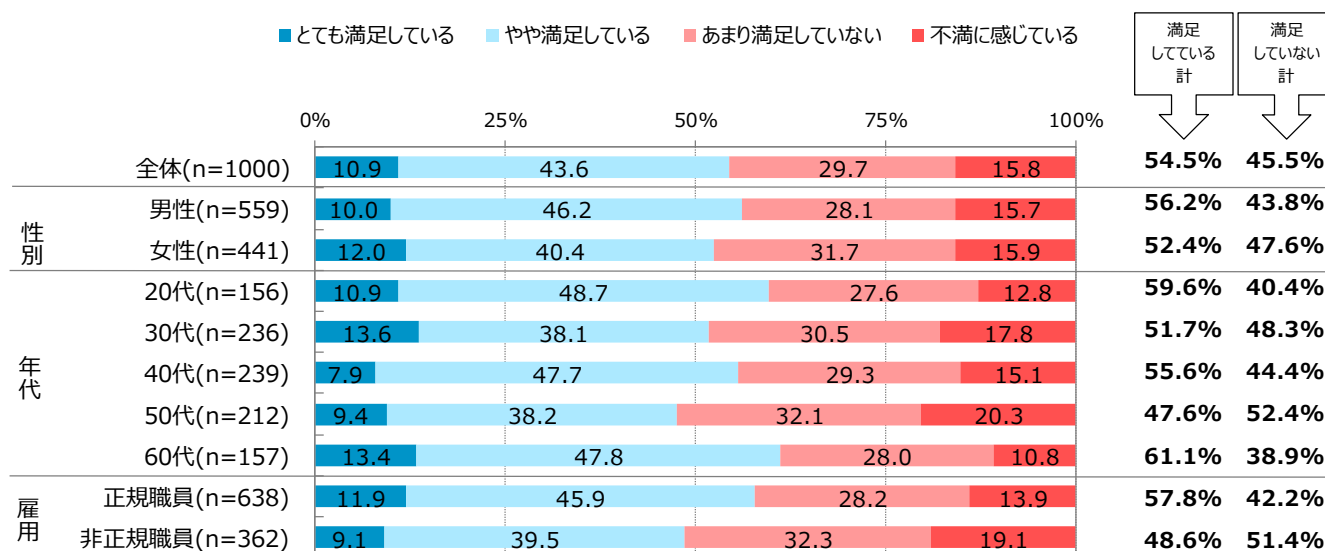
調査結果

1. 現在の職場のチームの雰囲気、「満足」は半数強。50代、非正規職員では、過半数が満足せず。満足の理由は、「困ったときの助け合い」「創意工夫」「情報共有や学びあい」ができているから。一方、満足していない理由は、「フェアな評価」「困ったときの助け合い」「本音を話す」がなされていないから。

- ・現在所属している職場チーム*の雰囲気への満足度を聞いたところ、全体では、「とても満足している」(10.9%)、「やや満足している」(43.6%)、と満足している人が半数を超えました。
- ・年代別でみると、20代、60代は約6割が満足している一方、50代では、満足している人が半数に達していません。
- ・雇用形態別でみると、正規職員と非正規職員では、9.2ポイントのギャップがありました。

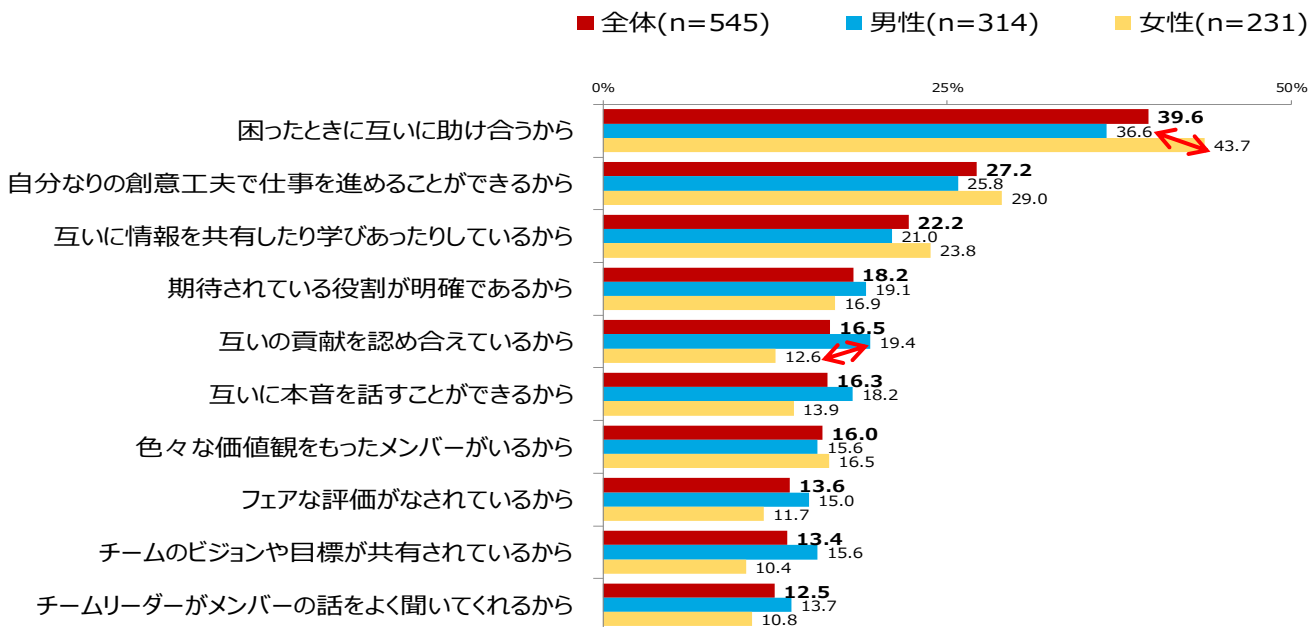
図表1 あなたは現在所属しているチームの雰囲気に満足していますか。(単一回答)

※本アンケートにおけるチームとは、所属するもっとも身近な部署の単位(課・グループ)を指します。



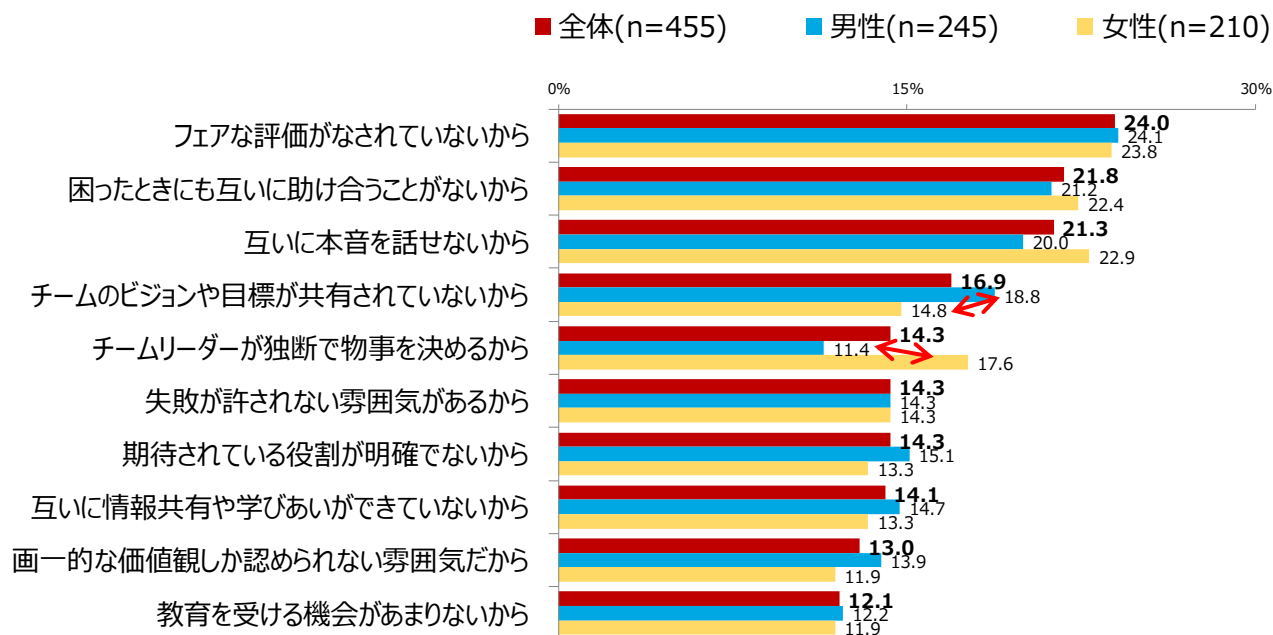
- ・チームの雰囲気満足している人（545人）にその理由について聞いたところ、「困ったときに互いに助け合うから」（39.6%）と最も多く、次いで「自分なりの創意工夫で仕事を進めることができるから」（27.2%）、「互いに情報を共有したり学びあったりしているから」（22.2%）が続きました。
- ・性別でみると、女性では、「困ったときに互いに助け合うから」が男性より7.1ポイント高い43.7%となり、4割以上の人々が“助け合い”を満足要因としています。男性では、「互いの貢献を認め合っているから」が19.4%と、女性よりも6.8ポイント高い結果となりました。

図表2 満足している理由は何ですか。業績以外の理由でご回答ください。（複数回答）※上位10項目を抜粋



- ・また、チームの雰囲気満足していない人（455人）にその理由を聞いたところ、「フェアな評価がなされていないから」（24.0%）が最も多く、次いで、「困ったときにも互いに助け合うことがないから」（21.8%）、「互いに本音を話さないから」（21.3%）が続きました。
- ・性別でみると、女性では、「互いに本音を話さないから」が22.9%と第2位につけています。また、女性では、「チームリーダーが独断で物事を決めるから」が男性より6.2ポイント高い17.6%、男性では、「チームのビジョンや目標が共有されていないから」女性より4.0ポイント高い18.8%となっています。

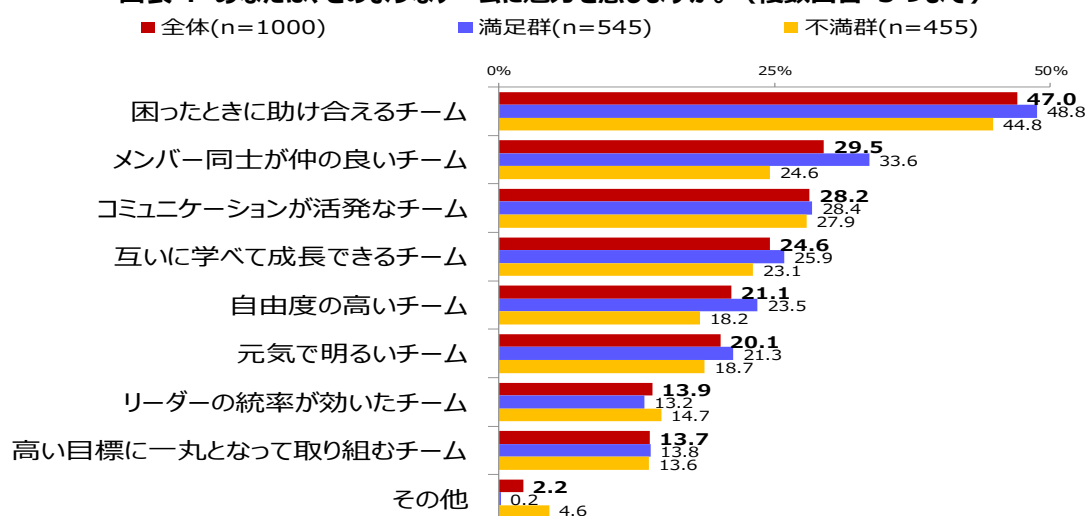
図表3 満足していない理由は何ですか。業績以外の理由でご回答ください。（複数回答）※上位10項目を抜粋



2. 魅力を感じるチームは「困ったときに助け合える」「メンバー同士の仲が良い」「コミュニケーションが活発」。チームの雰囲気満足している人は、良好な人間関係を魅力と感じる傾向が強い。

- どのようなチームに魅力を感じるか聞いたところ、「困ったときに助け合えるチーム」(47.0%) がもっとも多く、次いで「メンバー同士が仲の良いチーム」(29.5%)、「コミュニケーションが活発なチーム」(28.2%)が続きました。
- 現在のチームに満足している人(満足群)と満足していない人(不満群)で比較したところ、トップはともに「困ったときに助け合えるチーム」になっているものの、不満群では、2位に「コミュニケーションが活発なチーム」(27.9%)、3位「メンバー同士の仲の良いチーム」(24.6%)でした。不満群では、仲が良い以前に、まずはコミュニケーションを望んでいることが伺えます。
- 先述の調査結果1において、「困ったときに互いに助け合う」が、チームに満足する理由の第1位に挙げられたのと同様に、良好な人間関係がチームへの満足度の重要な要素となっているようです。

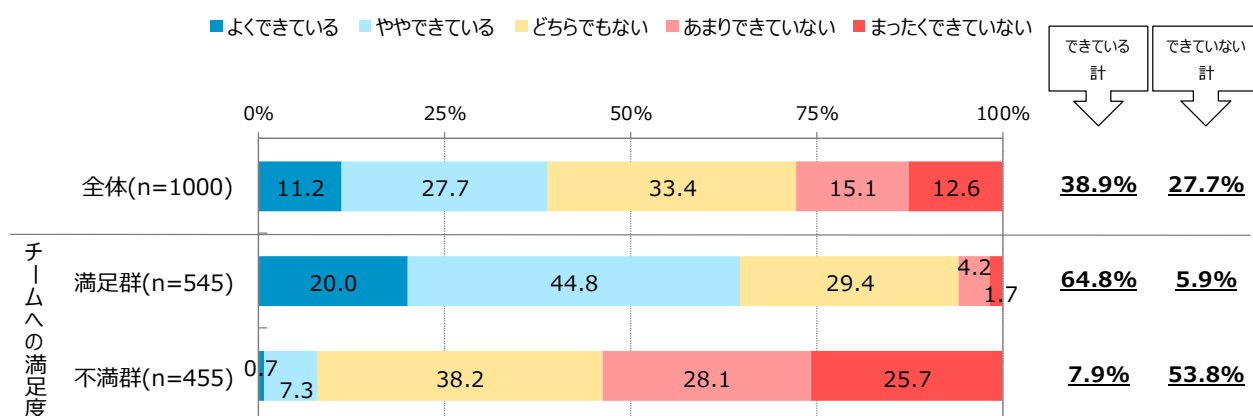
図表4 あなたは、どのようなチームに魅力を感じますか。(複数回答・3つまで)



3. チームに満足している人はリーダーの雰囲気づくりを高く評価する一方、満足していない人はリーダーへの評価が低い傾向に。チームリーダーが職場の雰囲気への満足度に影響か。

- 職場のチームリーダーが、チームの雰囲気を良くすることができるか聞いたところ、全体では、「できている」(「よくできている」と「ややできている」の計)は38.9%、「どちらでもない」は33.4%、「できていない」(「あまりできていない」と「まったくできていない」の計)は、27.7%となりました。
- 現在のチームに満足している人(満足群)と満足していない人(不満群)で比較したところ、満足群では、「できている」が6割を超えたのに対し、不満群では「できていない」が5割を超えるなど、リーダーのチームマネジメント力が問われる結果となりました。

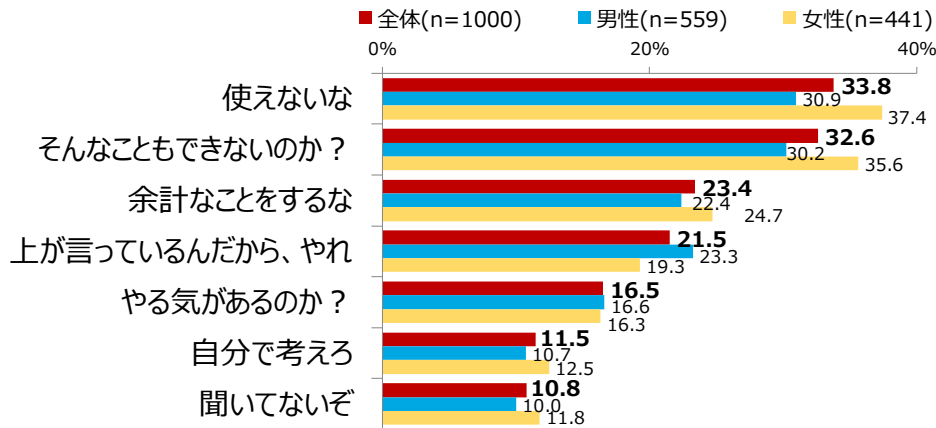
図表5 あなたの職場のチームリーダーは、チームの雰囲気を良くすることができますか？(単一回答)



4. 上司から言われて嫌だと思ふ一言、1位「使えないな」、2位「そんなこともできないのか?」、3位「余計なことをするな」。一方、やる気がでる一言は、1位「ありがとう」、2位「よくやった」、3位「頑張ってるね」。感謝とねぎらいの声かけがモチベーションアップに。

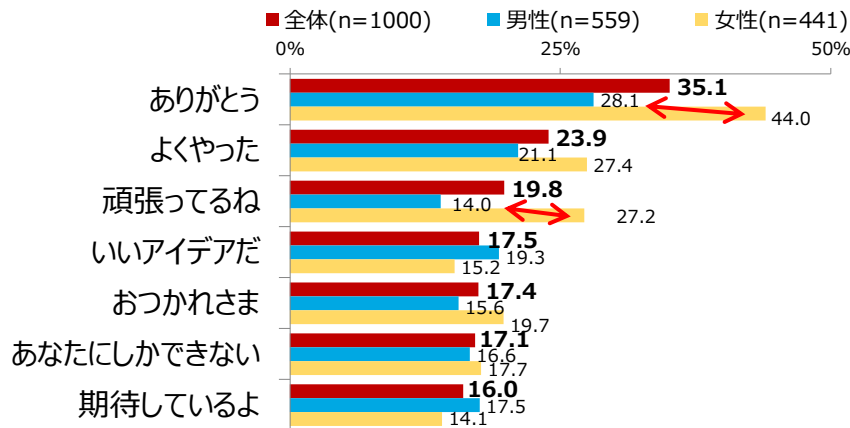
- ・上司から言われて嫌だと思ふ一言を聞いたところ、全体では「使えないな」(33.8%)がもっとも多く、次いで第2位:「そんなこともできないのか?」(32.6%)、第3位:「余計なことをするな」(23.4%)でした。

図表6 あなたが、上司から言われて嫌だと思ふ一言は何ですか。(複数回答・3つまで) ※上位7項目のみ抜粋



- ・上司から言われてやる気がでる一言を聞いたところ、全体では、「ありがとう」(35.1%)がもっとも多く、次いで第2位:「よくやった」(23.9%)、第3位:「頑張ってるね」(19.8%)でした。
- ・性別でみると、各上位3項目の言葉を選択した人は、いずれも女性の方が多く、特に「ありがとう」では15.9ポイント、「頑張ってるね」は13.2ポイント男性より高い結果が見られました。やってあたり前と思われるのではなく、その過程を見てもらいたいという意識の表れと推察されます。

図表7 あなたが、上司から言われてやる気がでる一言は何ですか。(複数回答・3つまで) ※上位7項目のみ抜粋



結果を受けてコメント (一般社団法人日本能率協会 KAIKA 研究所 近田高志)

今回の結果からは、ビジネスパーソンの多くが「互いに助け合う」チームが魅力的であると捉えていることが分かりました。これからのチームリーダーには、部下が互いに助け合い、コミュニケーションを活発にできるように働きかけるといったリーダーシップのスタイルが求められていると言えるでしょう。

また、変化が当たり前になっている昨今、多様な価値観、能力を活かして、新しい価値を生み出していくためにも、リーダーの皆さんは、メンバーの気持ちやモチベーションにさらに注意を払うことが必要でしょう。

一方で、チームが「仲良しクラブ」になれば良いということでもありません。ビジネスの領域では「競争」が欠かせません。チームのビジョンや目標を常に発信し、メンバーの役割を明確にし、フィードバックすることも、チームリーダーの重要な役割であることに変わりはありません。

以上